

『国道108号 花瀧山バイパス』が開通して

～ 開通直後の交通利用状況 ～

国土交通省東北地方整備局が宮城県の権限代行として事業を進めてきました、  
国道108号の花瀧山バイパスが平成27年11月15日に開通しました。  
今回、開通後の交通状況をとりましたのでお知らせします。

- 花瀧山バイパスの平日利用交通量は約2,700台/12h
- 国道108号現道で約2,700台減少し、そのうち大型車は約600台減少〔平日〕
- 走行速度が約15km/h向上し、所要時間が短縮(約4分)され、大崎市・湯沢市間のアクセス性が向上

【 平日断面交通量 】

路線名	開通前	開通後	備考
国道108号現道	4,750台/12h (750台/12h)	2,030台/12h (150台/12h)	
花瀧山バイパス	—	2,720台/12h (550台/12h)	←今回開通区間

※調査実施日：【平日】開通前：H27.10.20(火)、開通後：H27.11.19(木)

表中の( )内は大型車の交通量

※交通量の数値は速報値

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ>

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022-248-4131

副所長(道路) <sup>たぐち</sup>田口 <sup>かずひろ</sup>和弘(内線205)

調査第二課長 <sup>たけだ</sup>武田 <sup>てっひで</sup>哲英(内線451)

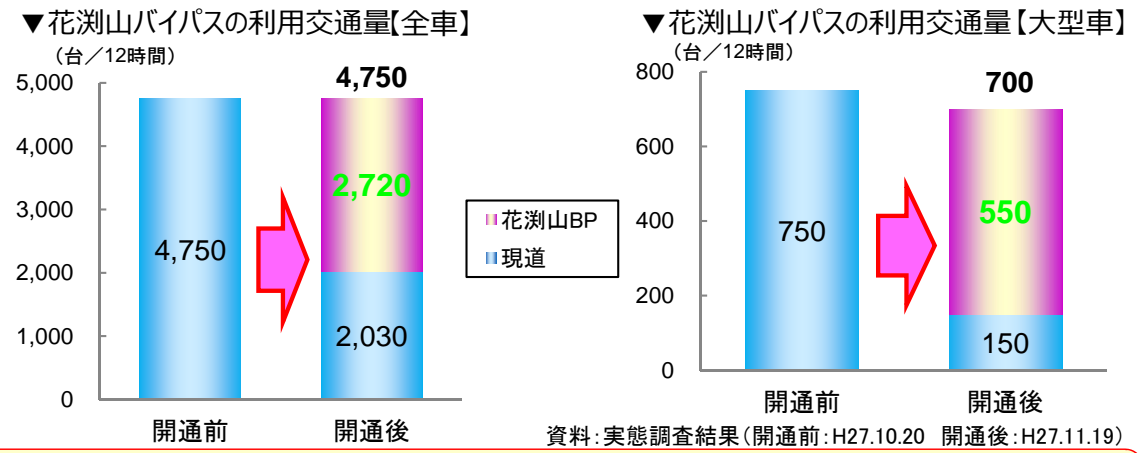
# 花渚山バイパスが開通して

(平成27年11月15日開通)

- ①花渚山バイパスの平日利用交通量は約2,700台/12時間
- ②大崎市・湯沢市間のアクセス性が向上

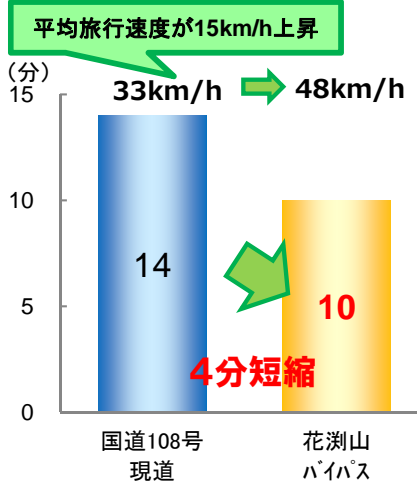


①花渚山バイパスの平日利用交通量は約2,700台/12h (大型車は約550台/12h)  
 国道108号現道で約2,700台減少し、そのうち大型車は約600台減少しました



②花渚山バイパスの開通により、開通区間の平均旅行速度が15km/h上昇、所要時間が4分短縮され、大崎市・湯沢市間のアクセス性が向上しました

▼所要時間の変化



▲開通した花渚山バイパス

花渚山バイパスの概要

- ・事業期間 : 昭和63年度～平成27年度
- ・延長 : 6.4km
- ・幅員 : 9.5m

資料: 実態調査結果 (現道: H27.10.20、バイパス: H27.11.19)  
 ※測定区間 R47現道接続部～R108現道接続部